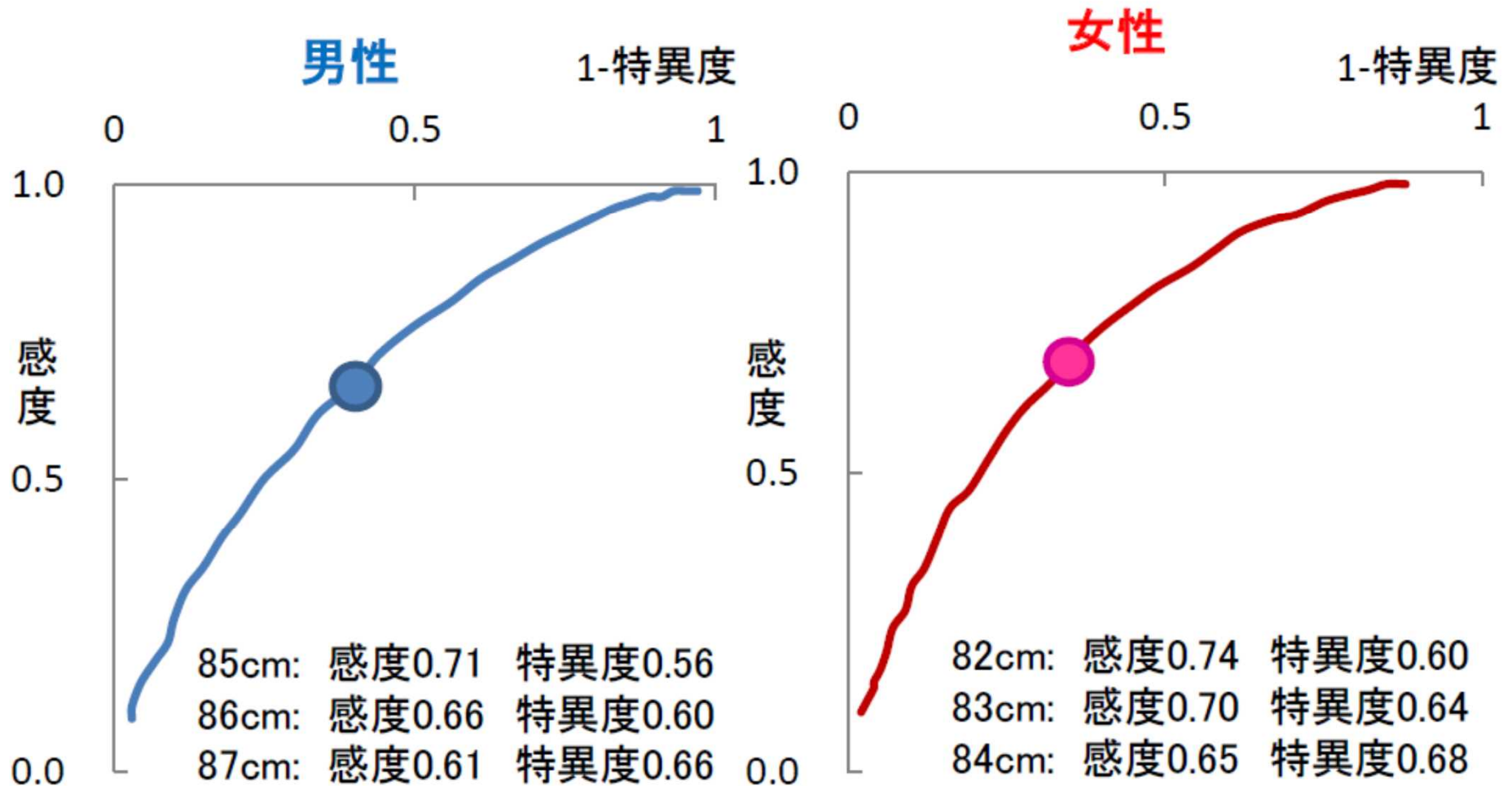


平成28年6月17日	資料7
第3回健診等専門委員会	

腹囲に関する統計学的考え方について

永井 良三
(自治医科大学)

リスクファクターの集積に関するROC曲線解析



A群:危険因子なし

B群:危険因子 ≥ 1



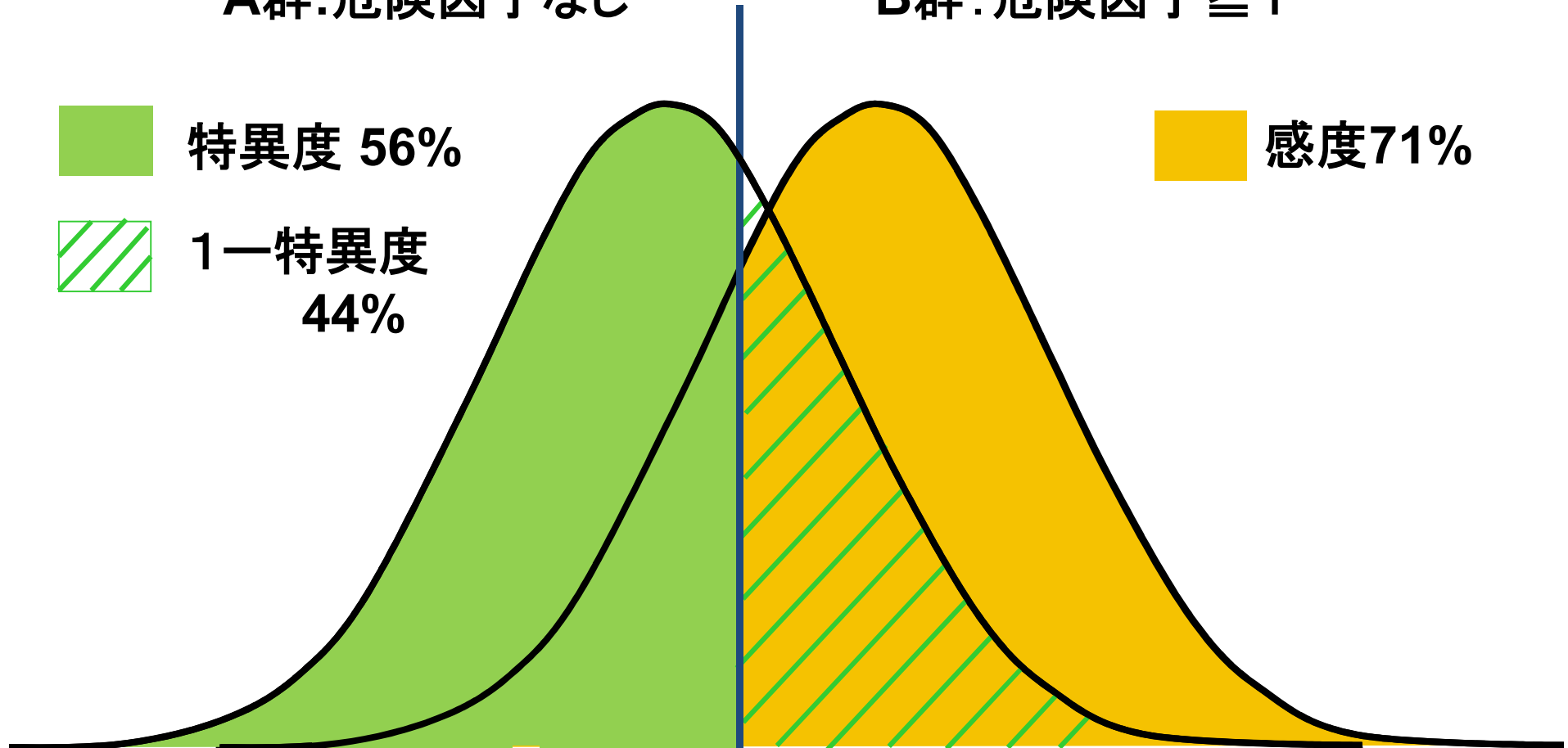
特異度 56%



1-特異度
44%



感度71%



85cm

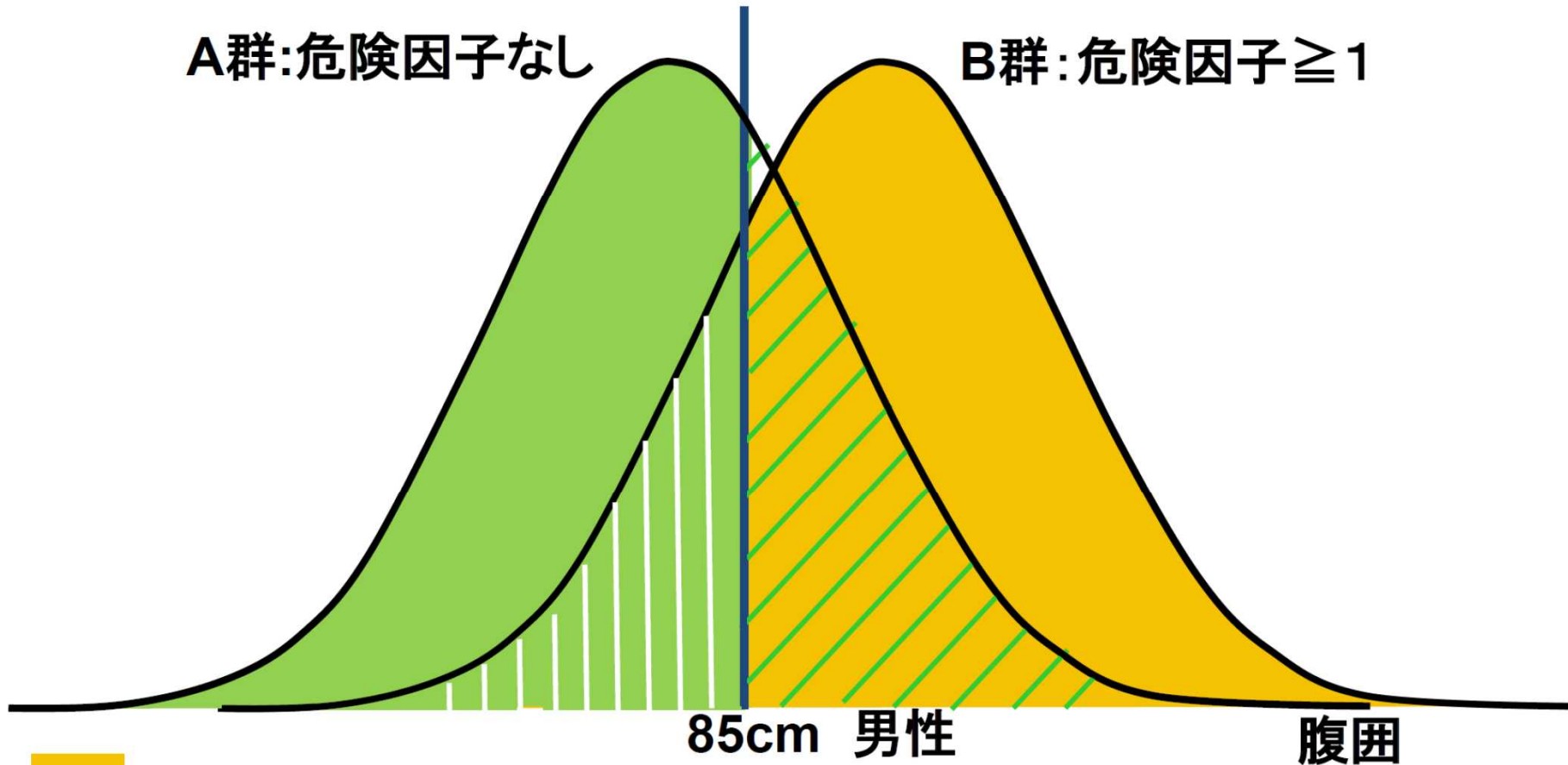
腹囲

男性

全循環器疾患の年齢調整ハザード比

A群:危険因子なし

B群:危険因子 ≥ 1



B群の71%、ハザード比(*1): 動機づけ 1.66, 積極的支援 2.92



B群の29%、ハザード比(*2): 情報提供 リスク数 1 1.78 (信頼区間 1.30-2.44)
リスク数 ≥ 2 1.91 (信頼区間 1.38-2.66)



A群の44%、ハザード比(*3): 情報提供 リスク数 0 1.09 (信頼区間 0.64-1.86)

*1 腹囲 ≥ 85 かつBMI ≥ 25 、*2 腹囲 < 85 かつBMI < 25 、*3 腹囲 ≥ 85 またはBMI ≥ 25